



吉藤町内会 だより

新年のご挨拶

吉藤町内の皆さんには、新年を迎え、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

町内会では、今年も地区長さん、組長さんと役員が力を合わせて、住みよい吉藤の町づくりに努めて参る所存です。

引き続き町内の皆さまの温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

吉藤町内会 会長 高岡 照昌



令和8年(2026年)1月号

発行 松山市吉藤町内会

編集 青野 健治

yoshifuchi.chounaihakai@gmail.com



町内会HP

町内会の活動状況

12月13日(土)、集会所で第10回役員会を開催し、下期町内会費の集金状況、令和7年度定期総会の開催スケジュール、来年度からの町内会費集金方法の改善策などについて、協議しました。

〔3月までの主な行事予定〕

- 1月17日(土) 第11回役員会
- 1月31日(土) 第3回地区長会
- 2月14日(土) 第12回役員会
- 3月1日(日) 定期総会



町内会新役員を募集中

町内会の役員は、3月の定期総会で選任することとされており、任期は2年ですが、現役員(9人)のうち5人が70歳以上と高齢であるとともに、役員としての従事期間が8年以上も5人と、負担が長期に及んでいる状況にあります。

一方で、近年、町内会へ入会しない世帯が増加(町内会費収納率が低下)するなど、町内会運営上、対応すべき課題が多くあり、新役員を迎えて町内会組織の強化を図ることが急務となっています。

役員の業務は、概ね毎月1回の役員会、年3回の地区長会、年2回の組長会、年1回の総会への出席のほか、秋祭りの賄いなどの裏方支援、町内

会費収納、5月の一斉清掃の運営に加え、各役員が書記、会計、防災、広報、神社などの担当業務を分担しています。

広範な業務を担いますので、年齢的には、60歳代で仕事の第一線から退いて時間的に余裕があり、地域貢献や町内会活動に興味がある方が望ましいと思いますが、柔軟な考え方をお持ちの女性や若い方にも是非参加していただきたいと思います。

なお、役員の負担軽減を図るため協力員制度を導入しており、可能な範囲で一部の業務をお手伝いいただくことも可能です。

詳しくは、お近くの町内会役員又は高岡会長までご相談ください。自薦、他薦とも大歓迎です。積極的なお申し出をお待ちしています。

近隣を歩く(大師の泉)

吉藤2丁目のすぐ南東側(姫原1丁目)の「大井川の鼻」という所に、きれいな水が湧いている泉があります。

その昔、ここを四国巡礼中の弘法大師が通りがかり、老婆に水を一杯頼みました。老婆は「ちょっと待っててください」と言って、どこかへ行つたまま、なかなか帰ってきません。

しばらくして冷たいきれいな水を持ってきてくれ、大師はありがとうございました。「この辺の水はあまりきれいでないので、東の山裾のきれいな泉まで汲みに行っていた」という話を聞いた大師は、持っていた杖でトントンと地面を突き、「ここを掘ったらいいお水が出る」と言って去つていきました。

その場所を掘るときれいな水がこんこんと湧いて、その後、大井川の鼻と北の田園を潤したそうです。「大師の泉」と呼ばれ、現在も湧き続けています。

弘法大師空海が錫杖(しゃくじょう)で地面を突くと清水が出てきたという伝説は、日本各地に数多く伝わっていますが、吉藤の隣接地にも残っています。

この場所は、「潮見地区史跡八十八ヶ所巡り」三島神社コースの5番に選定されており、「大師の泉」の看板が設置されています。

